

令和5年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

このことについて、このたび被表彰者を決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

ごみの減量化やリサイクル等の実践活動及び普及啓発等に取り組み、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に功績があった個人・団体を表彰し、「ごみゼロやまがた」の実現に資することを目的として、ごみゼロやまがた推進県民会議が平成19年度から行っています。

2 令和5年度被表彰者（2団体）について

被表彰者は、各市町村、各市町村教育委員会、各団体等から推薦された候補者の中から、ごみゼロやまがた推進県民会議に設置する表彰審査会において、次のとおり決定しました。

① 特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ（川西町）

【功績】 各家庭や事業所等から未使用食品を回収するフードドライブ活動を、令和2年4月から開始し、収集した食品を困窮家庭等に配布している。

令和3年には地元のスーパーマーケットに常設の回収コーナーを設置。令和4年からはフードドライブを実施するJAや生命保険会社、県置賜総合支庁と連携するなど取組を拡大してきており、これまでに回収した食品は2,000kgを超えている。

② 庄内町商工会女性部（庄内町）

【功績】 平成29年度からエコキャップの回収BOXを事務所（庄内町商工ふれあい会館）に設置して常時回収を行い、銀行や学校に寄贈している。令和2年11月には、町内の中学校に102.6kg（約4万個）を寄贈し、寄贈されたエコキャップは、世界の子供たちにワクチンを提供する「エコキャップ運動」に活用されている。

また、令和3年度からプルタブの回収BOXも事務所に設置して常時回収を始めており、町内の学校への寄贈を予定している。

※ 「ごみゼロやまがた推進県民会議」

「山形県循環型社会形成推進計画」の達成状況の確認や事業の評価等を行うこととして、平成18年7月に設置された。構成メンバーは市町村、消費者団体、NPO、商工業・製造業等の代表及び公募の委員24名。県循環型社会推進課が庶務を行う。